



これが殿方の男性器…
おちんちん…?ですか…

実際に見るのは
初めてですが…
こんなにも大きく
なるものですね…

最初は小さくて
かわいらしかったのに
今ではもうこんなにも
ご立派に…♥

…私の手で擦られるのが
気持ちよかったからほつき
してしまったのですか…?

そう…ですか…
私の手でしこしこされるの
気持ちいいですね…♥

あなた様に喜んで
いただけ
なによりです…♥

もっと気持ちよくして
差し上げますね…♥



先っぽから液体が
出てきましたが…
これが噂に聞く精液…
でございましょうか…

んはあ…♡

あなた様の
濃い香りが…♡

こんなのを嗅がされたら
我慢なんてできるわけ
ないじゃないですかあ…♡

ちょっとだけ
いただきますね…♡

おんがの
おんがの

♡♡♡



先端しか咬えてないのに
お口の中があなた様のお
ちんちんでいっぱい！♡

歯が当たると痛いのですか？
意外と繊細なのですね…

わかりました
舌で優しく舐めて
差し上げますね♡

先走りのお汁が
でていた先端部分を
舐め取るように…

舌をぐりぐり
ねじ込んで…
べん！？

とてもびくびく
していますが
痛かったですか？

気持ちよくて
びくってしてしまったの
ですね…よかった…♡

私のお口であなた様を
気持ちよくさせることが
できているのですね…♡



とろとろのお汁が
どんどん出てきて…

これ…
おいしい…♡

先端のエラの付け根あたりを
ぺろぺろされるのが
きもちいいみたいです♥

おちんちんびくびくして
なんだかおもしろいです♥

もつと気持ちよくして
差し上げますから…

美味しいお汁…
たくさんだして
くださいね…♡



もう少し奥まで
くわえてみましょうか...

い
く
ぐ

喉の奥にっ♡
おちんちんが
あたって...っ♡

い
く
ぐ



ちょっと
苦しい…ですが…
大丈夫ですよ…♡

あなた様に気持ちよく
なっていたけるなら…

これくらい…
なんてことない
ですから…っ♡

竿の部分も…
裏筋…?
のところが…

ちゃんとべろ
してあげますからね…♡







ずっとびくびく
震えてますが
大丈夫ですか？

…しゃせーしそうだから
離れて欲しい…？

なにを言っているのか
さっぱり解りませんよ♥
さきっぽから出てるお汁が
もっと大量に出る…
ということなんですよね？

それなら何も問題は
無いではないですかっ♥

わたくしはこれが
飲みたくてっ♥

おちんちん
べろべろして
いるですよっ♥

それなのに飲むなど
言うなんて…っ
あなた様は
ひどいお人ですっ♥

わたくしにっ♥
あなた様のせーえきっ♥
飲ませてくださいっ♥





わたくしの喉にっ♡
せーえきびちゃびちゃ
たたきつけられてっ♡

すっ♡

すごい量っ♡

こんなに
出るなんて…っ♡

ニギニギ♡



ずっと
びゅくびゅく
でてる...♥

口の中がせーえきで
いっぱい...♥

ちゃんと
飲み込まないと...

なにこれっ
♥

すっごい
♥

おいしーっ
♥

魔力もたっぷり
含まれてっ♥

ぐろぐろの濃い
せーえきっ♥
おいしいのっ♥

かほ
かほ



まだくんどくん
してますねっ♡

あなたの
しゃせーが
終わるまでっ♡

おちんちん
ぺろぺろして
あげますからっ♡

せーえき
ぜーんぶっ♡

だしちゃって
くださいっ♡



ぴくぴくしてますが
せーえきはもう
出てきていませんね…

しゃせー
終わってしまった
のでしょうか…

おちんちん

おちんちんの中に
まだせーえきが
残ってありましたね♥

こちらも全部吸い出して
差し上げないと…っ♥

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

んくっ♥
おいし…っ♥



ふふふ

まだ口の中に
こんなに残って…

あなた様のせーえき
粘っこいから…

舌にまとわりついて
しまってますよ…



くちいっばいに
せーえきの
かりが...♡

あたまくら
しちやいます...♡

あら
ちん...♡

はーい
はーい
はーい



ふはっ

やっと飲み込め
ました…♡

濃いのを
だしすぎ
ですよ…♡

私のお口の中でおしゃせー
気持ちよかったですか？

そう…ですか…♡
ちゃんとあなた様を
気持ちよく
できたのですね…♡

んはぁっ…
呼吸するたびに
せーえきの
青臭い香りが…♡

おなかの中があなた様ので
いっぱいになって
しまいましたよ…♡

くぐぐぐ
くぐぐぐ



セーえきというものは
すごいですね：

私のおなかの中から魔力が
どんどん溢れてきております：

なんだか
申し訳ないですね：

私の魔力補充のため一方的に
あなた様のセーえきを
搾り取ってしまったようで：

：気持ちよかったから
気にしないでいい：？
そうですか：♥

あなた様は
お優しいお方ですね：♥

では今度は
私のために
搾り取るのでは
なくて：

あなた様に気持ちよく
なっていただくために
おちんちんぺろぺろ
してあげますね：♥

遠慮しないでください
私からのささやかな
お礼ですから♥



ちゅっとなんて柔らかくなっています…けど…

どんだん硬く大きくなってきましたね♡

お口の中でおちんちん大きくさせるの楽しいです♡

安心して下さい♡歯は当てませんから♡

ぶっくり膨らんだ先端を舌でべったり優しくぺろぺろするだけですから♡

あなたは
おちんちに
集中して…

気持ちよい感覚だけを
味わってください♡



もうびくんびくん
してきましたね♥

私、要領を得るのは
早いほうなんです♥

どこが気持ちよいのか…
どうすれば気持ちよくなるのか
だいふわかってきましたからね♥

気持ちいいのを
我慢なさらないで
ください♥

いつでもせーえき
だしていただいて
かまいませんよ♥

好きなときにな♥

好きなだけ♥

びゅーってだして
いただいて♥

かまいませんから♥



セーえきっ♡

きたあっ♡

1回目よりも
あっという間に
ぴゅっぴゅ
しちゃいましたね♡

おちんちんの
気持ちいいところを
重点的にペロペロ
しすぎたからでしょうか♡

しゃせーしても
ずーっと舐め続けて
あげますからっ♡

そのままびゅくびゅく
出し続けちゃって
くださいっ♡



せーえき飲み込みながら
ぢゅぽぢゅぽするの
難しいですが…っ♡

あなた様のためなら
苦ではありませんよ♡

わたくしのお口の中に
いっぱいゅっゅっゅ
してくださいねっ♡

ミミミミミミ



足がガクガク
してきましたが
大丈夫ですか？

しゃせるの
気持ちよすぎて
足に力が入らない！
ですか…♡

そんなに気持ちよくなっ
ただけているのですね♡

わたくし
嬉しいです♡

ではもあっと
してあげますね♡



…もう勘弁して
ほしい…ですか？

なにを言っ
ているんですかっ♡

あなた様に
気持ちよくなって
いただくためにっ♡

こうしておっきい
おちんちん
ぢゅぽぢゅぽ
しているのですよっ♡

あごがとて
疲れるんですよ？

そんなわたくしの
気も知らないで
もうやめてくれだなんて…

どうしてそんな
ひどいことを
おっしゃるのですかっ♡

もう怒りましたっ♡

しゃせー終わっても
おちんちん離して
あげませんからっ♡

ずっとペロペロ
し続けますからねっ♡



粘っこかったのに
なんだか薄くなって
きてるような…

すっかり
してださいっ♡
まだ七回くらいしか
出していないじゃ
ないですかっ♡

ちゃんとどろどろの
濃いせーえき
びゅーって
だしてださいっ♡

こんなにあっさりとした
せーえきでは
許しませんからねっ♡

喉に引っかかるような
どろっとしたもっ♡

いっぱい
だしてださいっ♡



ずーっと
どくんどくん
していますが…

しゃせーしている
というより
せーえきが勝手に
漏れ出ているような
感じですね…

まあこれもせーえきには
違いな…と思いますから
今日はこれで
我慢するとしましよう

飲みやすいので
これはこれで
悪くありませんね

啜えたまま…
しゃせーさせ続けたまま
ずっとちゅぽちゅぽ
できますから♥

先っぽからかわいらしく
ぴゅるるって出るのも
おもしろいですし♥

ほらほらあっ♥
もっとがんばって
ぴゅーってだしちゃって
くださいっ♥





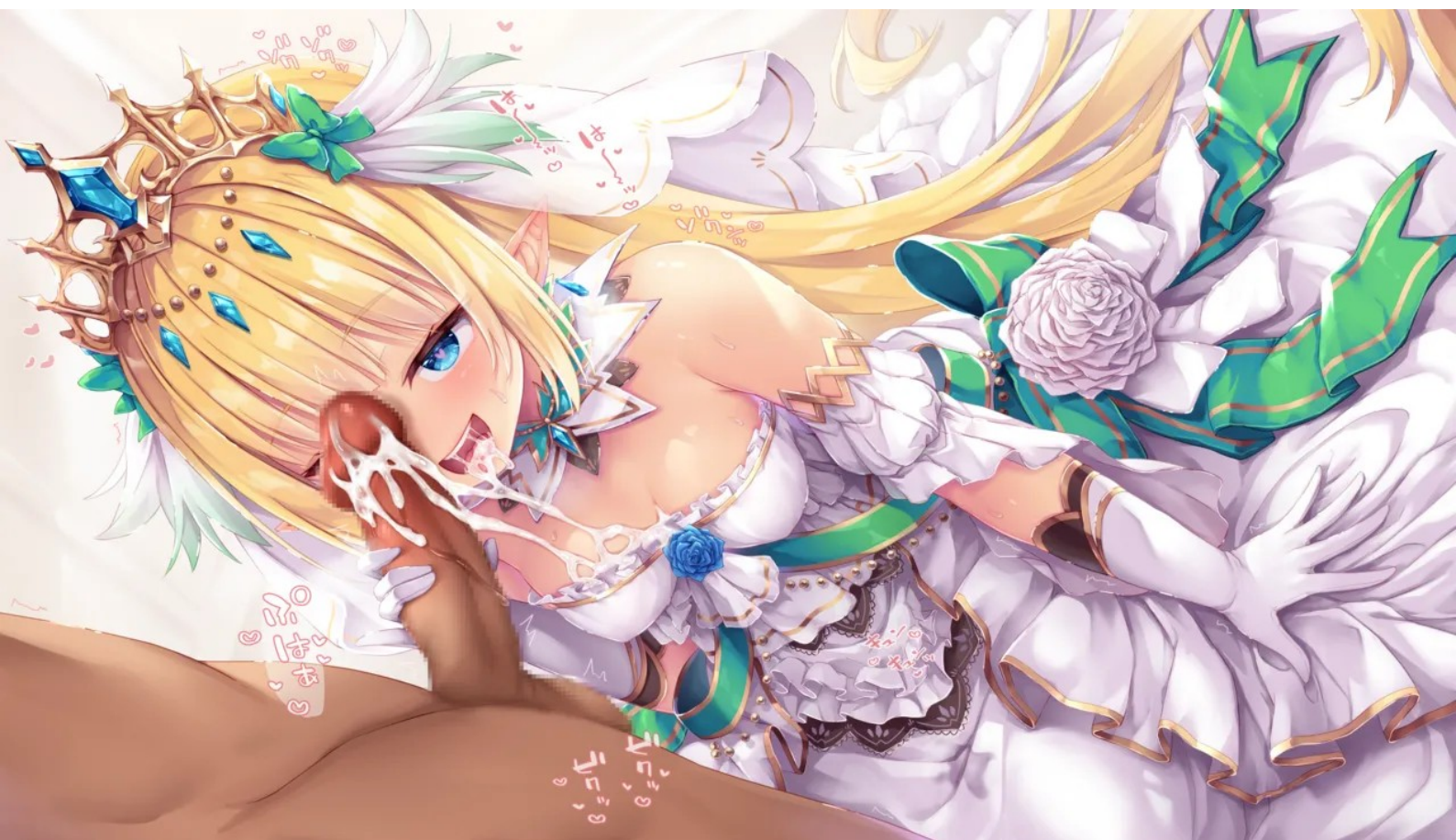


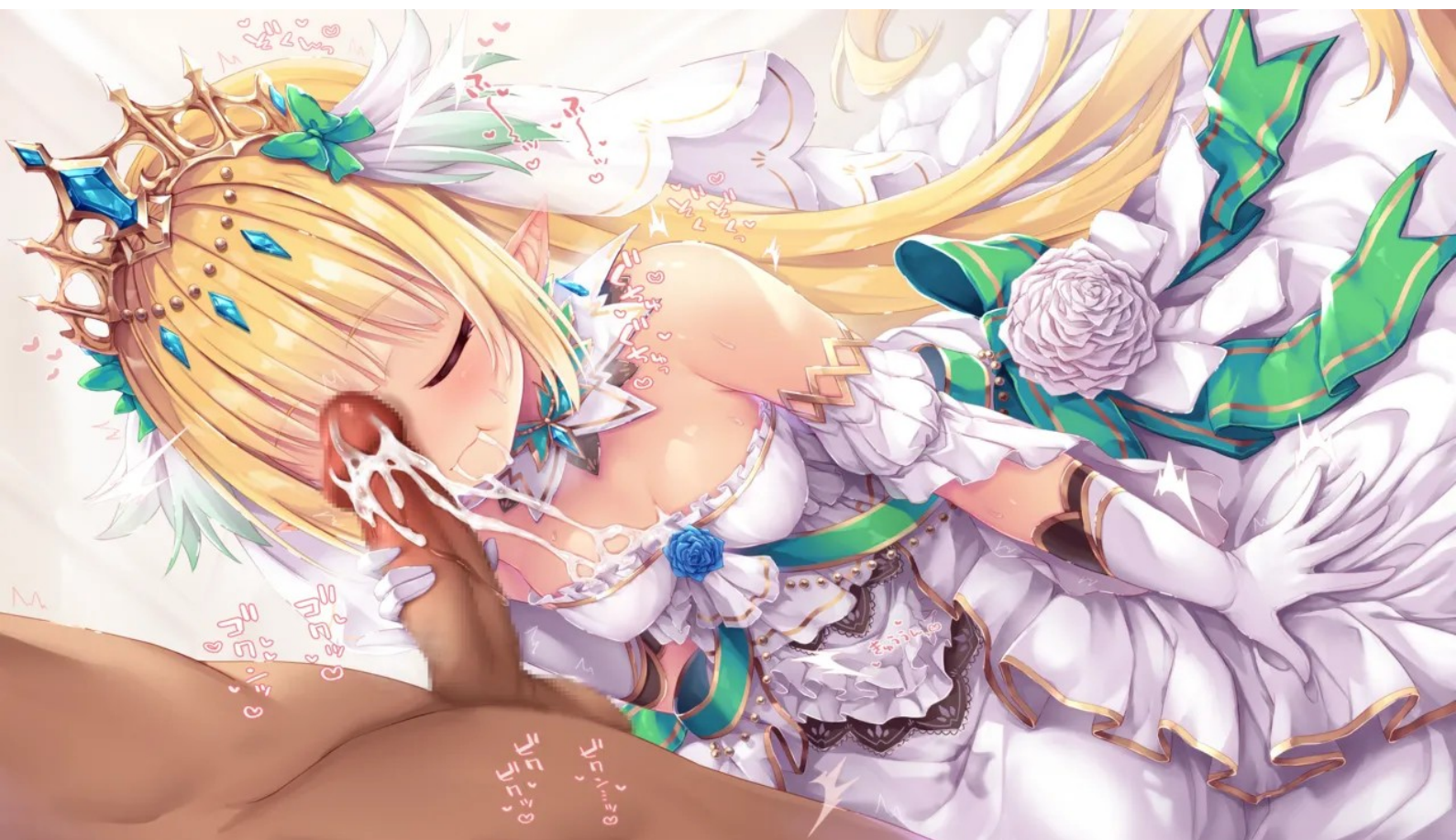




竿の中に入ってる
精液も全部
すいとって...









気を失い
そうですか...?
仕方ありま
せんね...

もうしゃせー
できないみたい
ですから...

今日はこれくらいで
許してあげましょう

横になっても
かまいませんよ

わたくしはその間
あなた様のおちんちんずっと
啜えさせていただきますから♡

出したくなったら
いつでも
びゅっびゅっして
いいですからね♡

ぐんぐん
ぐんぐん



